



独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

住まい支援システムの 考え方と課題

日時：2024年12月20日(金) 13:30~17:00

会場：市民活動プラザ星園 2階 大会議室
(札幌市中央区南8条西2丁目)

※公共交通機関をご利用頂くか車でお越しの際は近隣の有料駐車場をご利用下さい。



プログラム

- 1 「住まい支援システムの考え方と課題」**
講師：五十嵐 智嘉子 氏 (一般社団法人北海道総合研究調査会 理事長)
- 2 「岡崎市における住まい支援システムの構築について」**
講師：齊藤 哲也 氏 (岡崎市ふくし相談課 課長)
- 3 「伊賀市における住まい支援システムの構築について」**
講師：寺田 浩和 氏 (伊賀市社会福祉協議会 暮らし支援課長)
- 4 質疑応答・パネルディスカッション
「地域の中で居住支援を進めるポイント」**
登壇者：齊藤 哲也 氏 (岡崎市ふくし相談課 課長)
寺田 浩和 氏 (伊賀市社会福祉協議会 暮らし支援課長)
湯澤 真吾 (NPO法人コミュニティワーク研究実践センター 事務局長)
コーディネーター：五十嵐 智嘉子 氏 (一般社団法人北海道総合研究調査会 理事長)

生活困窮者自立支援法が改正され、令和7年度から居住支援に対する取り組みが強化されます。しかし、住まいに課題を有する住宅確保要配慮者は、単身高齢者、精神障害者、外国人、刑余者、多子母子など幅広く存在します。また、住まいの確保や転居後の生活継続の支援など課題は、山積みです。現在、住まいに課題を抱える生活困窮者等に対し、総合的な相談支援から、見守り支援・地域とのつながり促進などの居住支援までを一貫して行う「住まい支援システムの構築」に向けて、課題等を整理するためのモデル事業が実施されています。

本研修会では、住まいの支援システムの取り組み概要・モデル事業全体の実施状況を学ぶと共に、先行して取り組んでいる自治体を招き、取り組み内容や課題についてお話をして頂きます。居住支援を進めるためには、地域の資源や住宅事情により大きく左右されます。どのような、連携が必要なのか？必要となる地域資源は何なのか？住まい相談支援員に求められる役割は具体的に何なのか？について、参加される皆様と一緒に考える機会にしたいと考えています。

■対象：
居住支援法人・
不動産会社・
保証会社・管理会社・
高齢者、障がい者、
刑務所出所者等支援団体・医療機関・自治体・
生活困窮者自立相談支援事業、任意事業に関わる職員

■開催方法：原則会場参加
(ZOOMでのオンライン参加も可能)

※プログラム1、2、3については、札幌市居住支援協議会のYouTubeチャンネルでご視聴頂き、プログラム4は、ZOOMでご参加下さい。

(プログラム3終了後に、10分程度の休憩時間を設けますので、その時間中にZOOMをつなげて下さい)

■主催：NPO法人コミュニティワーク研究実践センター

■共催：北海道居住支援協議会・札幌市居住支援協議会

定員50名
参加費無料

「住まい支援システムの考え方と課題」

参加を希望される方は、
12月13日(金)までに
下記宛に申し込みください。



宛先：NPO法人コミュニティワーク研究実践センター

FAX：011-788-2399 E-mail:sumaisoudan@cmtwork.net

| お名前 | ご所属 | お電話番号 | 参加方法 (○をつけて下さい) | メールアドレス |
|-----|-----|-------|--------------------|---------|
| | | | ①会場参加 ②オンライン参加 | |
| | | | ①会場参加 ②オンライン参加 | |
| | | | ①会場参加 ②オンライン参加 | |



会場 市民活動プラザ星園 2階大会議室
札幌市中央区南8条西2丁目5-74

最寄駅 地下鉄東豊線 豊水すすきの駅6番出口
地下鉄南北線 中島公園駅1番出口

ご来場の際は、公共交通機関をご利用頂くか
車でお越しの際は近隣の有料駐車場をご利用下さい。

問い合わせ

NPO法人コミュニティワーク研究実践センター
電話[担当者直通]: 080-3265-8832 (湯澤)
メール: sumaisoudan@cmtwork.net

